

平成27年度 辰口中学校研究概要

1. 研究主題

『生き活きと学校生活をおくり、心豊かでたくましい生徒の育成』
— 家庭・地域と連携し、豊かな心を育み、お互いを高めあえる集団をめざして—

2. 研究のねらい

本校は、平成14年度から道徳教育を全教育活動の中心に据え、研究を進めてきた。平成17年には文部科学省から「児童生徒の心に響く道徳推進事業」の指定を受け、全国発表を行い、その後も学力向上研究と共に、道徳教育の実践的取組を継続してきた。

昨年度よりいしかわ道徳推進事業の推進校として道徳の実践を積み重ねてきた。道徳的価値の深化や生徒達の「心の成長」につなげるため、以下のような取組を積極的に取り入れてきた。

- ・地域の特色を生かした教材の活用
- ・家庭や地域との相互連携を図った道徳授業の推進
- ・生徒自らが体験し学ぶボランティア活動
- ・ゲストティーチャーから生き方や経験を学ぶ

しかし、実践や研修を積み重ねる中で生徒の内面に響く道徳の授業が行えていたのか、道徳的实践意欲や態度につながっているかが課題として出てきた。そこで本年度は、これまでと同じ読み物中心の授業を行う中で「アクティブ・モラル・ラーニング」という能動的な学びを取り入れ、研究を進めていくこととした。新たな実践ではなく、これまで積み上げてきた手法や教材を整理し、そこに「思考課題」というアクティブな要素を取り入れたい。併せて地域教材やゲストティーチャー、地域の人材、ICTを引き続き効果的に活用し、生徒が自ら考え、多様な学びが生まれることを狙っていきたい。適切な思考課題の設定で、生徒が自分の考えを持ち、表現し、話し合い、深めることを目標とし、研究テーマとした。

3. 研究の柱と概要

(1) 道徳教育推進・授業実践

- ①教育課程全体にかかわる道徳教育に関する推進を行う。
- ②「月別心のテーマ」にもとづき24の内容項目を配置した年間指導計画に準じ、各学年各クラス共通資料実施を含め確かな実践を行う。 **指針2条・5条**
- ③既存資料やいしかわ版道徳教材「ふるさとがはぐくむ 道徳いしかわ」の活用、実践を通して「心の教育」の推進を図る。
- ④授業研究を図るため、学年ごとの研究授業に際しては事前授業を実施する。 **指針11条**
- ⑤体験活動と道徳の関連を図った授業、ゲストティーチャーの活用や保護者参加型の授業、「私たちの道徳」を利用した授業を行うなど道徳の授業の充実を図る。

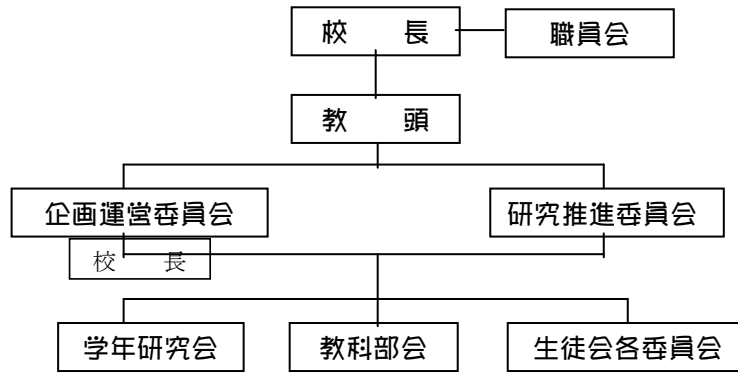
(2) キャリア教育推進

- ①教育過程全体にわたってキャリア教育の視点を持ち、自己の能力や適性を自覚させるとともに、今後の「自己啓発」「自己実現」につなげられるような有意義な進路指導の充実を図る。
- ②各学年実施の進路学習が系統的な実践となるように現状把握と情報交換に努める。
- ③趣旨を踏まえた実践となるように「総合的な学習の時間」「学級活動」との連携を図る。

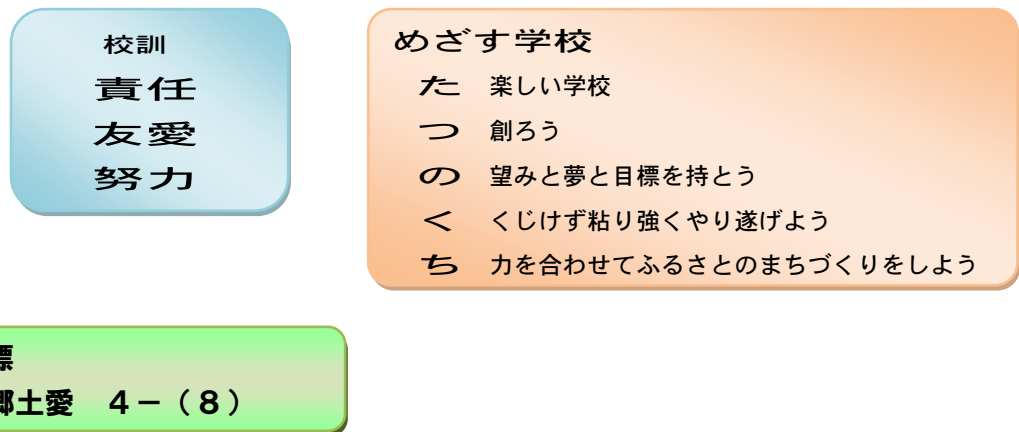
(3) ユニバーサルデザインを意識した授業づくり

- ①生徒全員が「わかる・できる」ように工夫・配慮された授業づくりを行う。
- ②ねらいを達成するための「視覚化・焦点化・共有化」を意識する。

4. 研究組織



5. 研究構想図



研究主題
『生き生きと学校生活をおくり、心豊かでたくましい生徒の育成』
— 家庭・地域と連携し、豊かな心を育み、お互いを高めあえる集団をめざして—

アクティブ・モラル・ラーニング
能動的 道徳 学習



・地域の教育力の活用 ・家庭との連携 ・人材、自然、社会環境

6. 研究計画

4月	2日 研究推進委員会① 17日 P T A総会時の授業参観（全学級道徳授業公開） 20日 研究推進委員会② 24日 校内研修会 研究の方向性 28日 校内研修会 講師：白木みどり先生 講演 [学校研究の概要・進め方]
5月	21日 計画訪問
6月	学校公開、授業公開 30日 校内研修会 講師：白木みどり先生 [道徳資料分析：思考課題を中心に]
7月	8日 校内研修会
8月	6日 校内研修会 講師：白木みどり先生 [指導案検討、模擬授業]（2年 廣瀬）（3年 古次）
9月	29日 要請訪問、指導案検討（1年 野原）（2年 長谷川）（3年 斉田） 学校公開日 授業公開
10月	リレー授業
11月	5日 人と地域を生かした道徳教育講座（1年 本田）（2年 岡谷）（3年 水口）
12月	16日 校内研修会
1月	21日 校内研修会 講師：白木みどり先生 [研究授業]（1年 谷井）
2月	17日 校内研修会

7. 研究成果の検証方法

学力調査時の質問紙調査、生徒アンケート等を活用し、道徳性の育成について把握する。また、以下のような日常活動への取り組みの中から、生徒の心の変容を汲み取り検証していきたい。

- ・アカンサスノート（生活ノート）での生徒のコメント
- ・道徳の授業の感想
- ・各教科、領域の授業での生徒の反応
- ・ボランティア活動への参加率
- ・清掃活動への取り組み 等